

代表質問(要旨)



佐藤 光雄 議員
県民フォーラム
水戸市選出
一括方式

県政運営に向けた決意

議員 大井川県政の本格的なスタートをするに当たり、今後の県政運営に向けた決意は。

知事 平成三十年度は、実質的に大井川県政元年となるスタートの年である。未曾有の人口減少・超高齢社会という困難な課題にひるむことなく向き合い、職員一丸となって、未来に夢と希望を持つことができる「新しい茨城」づくりに全力で挑戦していく。

子育て支援の充実

議員 新しい政策ビジョンにある「日本一、子どもを産み育て



井手 義弘 議員
公明党
日立市選出
分割方式

県総合計画における数値目標の設定

議員 策定中の県総合計画に、国連の持続可能な開発目標であるSDGs※を基本として他県と比較できる数値目標を設定してはどうか。

知事 SDGsは、「誰一人取り残さない」社会の実現を目指すし、経済・社会・環境をめぐる広範な課題に統合的に取り組むもので、本県にとっても重要な

やすい県」の実現に向けて、今後、どのように子育て支援に取り組んでいくのか。

知事 小児科・産婦人科医の確保など医療体制の整備や、待機児童解消のため、保育所などの整備や保育士確保対策などに取り組んでいく。また、子育て世帯の経済的負担を軽減するため、小児マル福制度の拡充を図っていく。今般、入院治療に対する助成について、本年十月から高校三年生まで拡大することとした。これらの取り組みを着実に推進し、子育て支援の充実に取り組んでいく。

教員の多忙化対策

議員 教育長の学校現場における豊富な経験や国の動向などを踏まえ、今後、教員の多忙化対策にどう取り組んでいくのか。

教育長 教員の多忙化を解消するには、教育に関わる全ての人

子どものいじめ、自殺対策、LGBTの相談窓口創設

議員 SNSが中高生や若者に浸透しており、本県でもSNSを活用したいじめや自殺、LGBT※の相談窓口の創設を検討すべきと考えるが、所見は。

知事 いじめ相談や自殺対策については、SNSを含めた相談体制の充実・強化を検討していく。また、LGBTについては、SNSの活用について当事者団

の意識改革と抜本的な方策が必要である。このため、国の動向を踏まえ、チーム学校の視点に立って、学校の組織力を強化し、総力を挙げて業務改善に取り組み、教員が心身ともに健康で、子どもと向き合う時間を確保できるように対策を進めていく。(ほかに、第七次保健医療計画の策定、働き方改革の推進なども質問)



元気に遊ぶ子どもたち



半村 登 議員
自民県政クラブ
猿島郡選出
一括方式

圏央道県内区間早期四車線化への取り組み

議員 圏央道の県内区間四車線化の早期実現に向けてどう取り組むのか。また、沿線市町との連携をいかに深めていくのか。

知事 圏央道の県内区間について、一日も早く四車線化が完成するよう、国や東日本高速道路株式会社にも強く働き掛けていく。また、圏央道建設促進期成同盟会の会長として先頭に立ち、国などへの要望を行うとともに、未買収地が残された箇所について、市町村と密接に連携しながら国の用地取得に協力していく。

体やSNS事業者などとも意見交換したところであり、今後、窓口や相談体制の整備などについて総合的に検討していく。

映画づくりを活用した地方創生

議員 現在、日立市を中心に映画制作が進んでおり、地元市民企業などの協力を得て市民運動としての支援活動が盛り上がりつつある。映画づくりを活用した地方創生についての所見は。

知事 映画づくりを契機とした地元の取り組みを支援するとともに、当該映画を活用して日立市を含む県北地域への観光誘客を促進していく。今後とも映画制作関係者や市町村などとの連

持続可能な開発目標(SDGs)のロゴ(日本語版)

携を強化し、映画づくりを活用した地方創生に取り組んでいく。(ほかに、子育て支援の充実、東海第二発電所への対応なども質問)

市町村の圏央道沿線開発支援と企業誘致への取り組み

議員 圏央道沿線市町が主体となる産業用地の開発や企業誘致について、県はどのような方針で支援していくのか。

知事 産業用地の開発を進める市町に対し、都市計画や農地転用などに関するさまざまな助言を行い積極的な支援を進め、分譲を加速化させていく。加えて、産業用地の計画段階から幅広くPRし、多くの企業のニーズを捉え、早期の立地に結び付けていく。さらに、新たな成長分野の本社機能や研究開発機能の移転を促進する補助制度の創設や県の誘致体制の強化を図り、多くの企業誘致を実現したい。

農業分野における外国人技能実習制度の活用

議員 農協が実習実施者となって外国人技能実習生を受け入れ、請負契約を締結した農家や農協

の施設で実習するスキームを本県農業に活用すべきと考えるが、どのように取り組んでいくのか。

知事 スキームの活用には、県が第三者管理協議会を設置し、実習計画や請負契約の内容、その実施状況について、確認や指導を行うことが要件となる。今後、協議会の早期の設置に向けて、準備作業を加速させていく。(ほかに、医師・看護師不足の抜本的解決、特別養護老人ホームの整備推進なども質問)



境古河インターチェンジ
(国土交通省常総国道事務所提供)

県議会を傍聴しませんか

本会議は、県議会議事堂5階の受付で住所と氏名を記入すると傍聴できますので、ぜひお越しください。また、児童および乳幼児連れの方は、県議会議事堂1階の議会PRコーナーと5階の傍聴者ロビーおよび行政棟2階の県政シアターで本会議の中継をご覧ください。なお、授乳室やおむつ替えスペースをご希望の方には部屋をご用意いたしますので、職員にお気軽に声をお掛けください。その他、手話通訳や委員会の傍聴など詳細については、県議会事務局議事課にお問い合わせください。



【お問い合わせ先】
電話 029-301-5634

※【SDGs】…2015年9月に国連総会で採択された17の目標などからなる行動計画。「誰も置き去りにしない」を基本理念に、国際社会が2030年までに目標達成を目指す。
※【LGBT】…レズビアン(女性同性愛者)、ゲイ(男性同性愛者)、バイセクシュアル(両性愛者)、トランスジェンダー(性同一性障害など)の頭文字をとった単語で、性的少数者の総称の一つ。